

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)平塚市明石町PJ新築工事	階数	地上10F
建設地	神奈川県平塚市明石町24-17、24-26、24-37	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	169人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	ホテル	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年3月 予定	評価の実施日	2020年2月19日
敷地面積	405㎡	作成者	㈱EMZA一級建築士事務所
建築面積	276㎡	確認日	2020年2月20日
延床面積	2,540㎡	確認者	㈱EMZA一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.7

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安を示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境 Q1のスコア= 3.0

音環境 温熱環境 光・視環境 空気質環境

Q2 サービス性能 Q2のスコア= 2.4

機能性 耐用性 対応性

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 1.7

生物環境 まちなみ 地域性・

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー LR1のスコア= 3.3

建物外皮の 自然エネ 設備システ 効率的

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 3.0

水資源 非再生材料の 汚染物質

LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 2.8

地球温暖化 地域環境 周辺環境

3 設計上の配慮事項

総合	その他	
<ul style="list-style-type: none"> 室内環境、サービス性能への配慮 資源、マテリアルの確保に努めている 敷地外環境への配慮を行う 		
Q1 室内環境 <ul style="list-style-type: none"> 開口部遮音性能T-2 宿泊部は高い昼光率を確保している 全館禁煙としている 	Q2 サービス性能 <ul style="list-style-type: none"> 給水管VLP、汚水管VP、通気管VP: 上位3種がB以上、Eは不使用 	Q3 室外環境(敷地内) <ul style="list-style-type: none"> 特に無し
LR1 エネルギー <ul style="list-style-type: none"> 特に無し 	LR2 資源・マテリアル <ul style="list-style-type: none"> 節水型水栓に加え、節水型便器の採用 躯体+軽鉄+仕上のデテール及びOA707の採用 防水工事のプライマーはPRTR法に該当しない仕様を採用している 	LR3 敷地外環境 <ul style="list-style-type: none"> LCCO₂排出率85%に削減

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される